



寄附金で館内ベビーカーを購入しました



いただいた寄附金で館内のベビーカーを2台購入しました。古くなったものの買い替えです。ベビーカーがあるとお子さんづれの方もゆっくり本を選んだり、読んだりすることができます。ありがとうございました。

Thank you



これまで購入していた雑誌の休刊・廃刊などにより、新しい雑誌が入りました！



- ・「特選街」マキノ出版
- ・「歴史街道」PHP研究所
- ・「日経おとなのOFF」日経BP社



今月のみんと

- ★ エイブル祭りで鹿島弁の大型紙芝居をおこないました。
- ★ イベント報告「野菜づくりの本紹介&DVD上映会」「子どもの読書週間」
- ★ 新着本
- ★ 寄附金でベビーカーを購入 などなど・・・

鹿島市民図書館
一般財団法人
鹿島市民立生涯学習・文化振興財団
佐賀県鹿島市大字納富分2700-1
生涯学習センター エイブル内
Tel (0954) 63-4343
Fax (0954) 63-2217
http://www.library.city.kashima.saga.jp
2016年5月25日発行



雑誌の無料配布のお知らせ

- ・ 期間：6月4日（土）～12日（日）*6日（月）は休館
- ・ 時間：9時30分～19時 *土日は17時まで
- ・ 場所：館内 レファレンスカウンター前
- ・ 対象：どなたでも（鹿島市外の方も）
- ・ 配布：1人あたり7冊まで（人気雑誌には1人あたりの配布数に制限あり）

「saga+people」「現代の図書館」など一部の雑誌は長期保存のため配布しません



「誤算」

嬉しい誤算でした。先日の「野菜づくりの本紹介&DVD上映会」のことです。予想参加者20名で準備していたら、なんと2倍の40名の方が来て下さったのです。開始10分前に既に用意していましたが満杯、スタッフは大わらわ…本当にびっくりしました。

「どの図書館も14、5名の参加ですね」とは、講演をしてくださった農文協出版佐藤さんの予想。その彼女も来てびっくり、新記録だったそうです。作業の様子を画像で示しながらの話は分かりやすく、『使えますモグラ退治にチューインガム』などオリジナル川柳を使っての裏ワザ紹介、図書館スタッフによる資料紹介と盛り沢山の内容に、多くの質問や意見が出されました。

「モグラの穴に入れるガムは噛んでからですか？」との問いに「私もやってみたのですが、人の手が触れない方がいいです。」と佐藤さん。【おお、この女性は本を売るだけでなく実際に野菜も作るんだ…】

「さっき話された〇〇をもう一度詳しく…」との声に「現代農業今月号の〇ページに私が記事を書いたのですが…」とSさん。【おお、その上記事も書いて雑誌を作るんだ…】30代ぐらいに見える作業服姿の彼女は、単なる営業だけではなく、実践者であり執筆者だったのです。出版業界はこんな方々に支えられているのだと再認識しました。「図書館に新刊を置くから本が売れない」という声が業界の一部から出て、マスコミで話題になりましたが、このような企画は出版社と図書館の協力関係を築く方法のひとつかもしれません。

「図書館は成長する有機体である」とは有名な図書館学者ランガナタンの言葉です。「有機体」とは命あるもの、生物。単なる部分の寄せ集めでなく、互いに関係をもったひとつの総合体。図書館でいえば、本を必要とする市民がいて、それをくみ取り選書・提供する職員がいて、その本の作り手がいて…確かにどれも関係し合い変化を続けています。場所によって人口動態も産業もニーズも、そして地域の課題も千差万別。蔵書構成やうける企画も違って当たり前です。図書館に関する様々なニュースを見るにつけ、社会の変化や多様な価値観を視野に入れつつも、常に「成長する」有機体でありたいと思います。夏野菜が太陽に向かって伸びていくように。

好評だった「野菜づくり」の企画、多分いつかまたやります。どうぞおこしく下さい。

図書館長 野崎千代美



開館カレンダー

祝日も開館！
*7月18日（海の日）



・ 開館時間 ・
9時30分～19時
土・日・祝日は17時まで

6月						7月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	④						1	②
5	6	⑦	8	9	10	⑪	3	4	⑤	⑥	7	8	⑨
12	13	⑭	⑮	16	17	⑯	10	11	⑫	13	14	15	⑰
19	20	⑳	21	22	23	㉔	17	18	19	㉒	21	22	㉓
26	27	28	29	30			24	25	26	27	28	29	⑳
							31						

- ・ おはなし会 ・
- あんころもち（0才）
火曜 14時～
 - きびだんご（0～3才）
第1・3水曜14時半～
 - おはなし会（3才～）
土曜14時～

としょかん日記

書類を綴じるため、穴空けパンチを使用しました。が、なかなか穴が空かないので、全身の力の全てを注ぎ込んだところ、穴は空きましたが振動で肩から首にかけてむち打ち症のような状態になりました。これくらいのことで…こんなことに。老化を感じます。ちょっとした溝をジャンプで飛び越えることもかかないません。昔読んだ本の名前もなかなか思い出せません。どうしてもあの本をもう一度読みたいのに…。 “読書手帖”を作って、こまめに記録しよう！ そうだ、そうしよう！ (M)



5/17 エイブル祭りで 図書館特製「鹿島弁の大型紙芝居」を紹介しました

館内・エイブル1階ロビーでの展示も行いました。みなさんじっくりごらんになっていました。



好評でした！4/19「野菜づくりの本紹介&DVD上映会」

農業専門の出版社である農文協の佐藤さんが、DVDを見ながら今の時期にぴったりのトマトの植え方や害虫を防ぐ簡単なコツを紹介。とてもわかりやすくだれでもすぐできるものばかりで大好評でした。

図書館からは野菜づくりの本だけでなく野菜料理や保存、使い方の本などを紹介したところ、たくさんの方が借りて帰られました。



「へえ〜」や「なるほど！」がいっぱい！



「こんな本があるんだね〜」という声も。

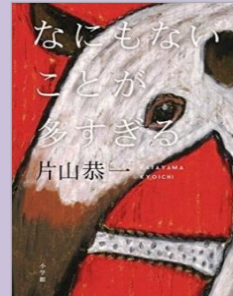


なんと、40名が参加！

次回の開催をおたのしみに！！

新着本

『なにもないことが多すぎる』



片山 恭一:著
小学館
ポップ・ティランの熱狂的なファンの高校生。若い男性が亡くなる原因不明の奇病がはやり、隔離された彼が起こした行動とは？

小説

『イナカ川柳 農作業しなくてよいはウソだった』



川柳

TV Bros編集部
文藝春秋
コラム誌としても人気テレビ情報誌「TV Bros.」の投稿企画、「イナカ川柳」が本になりました。約10年の連載で登場した傑作・怪作・珍作を厳選。約400句を一挙収録！

『いかに死んでみせるか』



辞世

弘兼 憲史:著
廣済堂出版
最期(さいご)の言葉から見えてくるその人の生き方と死に方。思わず笑う、泣く、そして大逆転の一言まで、有名人から無名の人まで紹介します。

『ローカル仕事図鑑』



職業

新天地のハローワーク 人生を変える働き方』
DECO:編
技術評論社
都心での就活では得られない地方ならではの情報がたくさん。こんな生き方・働き方があるんだ！というヒントがいっぱい。

『はじめてのシュークリーム毎回、上手にふくらむ！』



料理

熊谷 裕子:著
旭屋出版MOOK
カンタンなコツをつかんで、おいしいシュークリームを作りませんか。作り方の基礎と応用編もあります。



楽しかったね！「子どもの読書週間」



4/30 フィンランド語と英語で楽しむおはなし会



フィンランド語で「ハマハマハック(小さなクモ)」をユリアさんと歌いました。手遊びつき！



大城さんの英語の絵本読み聞かせ「The Itsy-Bitsy Spider(小さなクモ)」



フィンランドのじゃんけん、ウクシ・カクシ・コルメ大会！最後までのこった人にはユリアさんからプレゼントが。



大型絵本「ぐりとぐら」を英語で。

4/30~5/5 としよかんビンゴ



5/14 一日図書館職員体験

